

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	82.8	10.3	3.4	3.4
女子	58.6	31.0	10.3	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	82.8	17.2	0.0	0.0
女子	58.6	37.9	3.4	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	69.0	17.2	10.3	3.4
女子	27.6	48.3	17.2	6.9

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	12.93	20.20	34.73	43.17	62.90	9.28	148.47	24.77	55.17
女子	12.00	18.80	36.83	37.47	46.66	9.72	144.27	12.83	53.39

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツを月に1～3日くらいか、しない児童は男子13.7%,女子24.1%であった。昨年度より数値に向上が見られるが、運動の頻度が少ない児童ほど、ゲームなど室内での遊びを好む傾向がある。今後も、体育の授業以外で体を動かす場の設定をしていく必要があると考える。

体力面

・男女ともに「握力」の結果が下回った。握力に重点を置いた取り組みを行う必要がある。女子においては、5項目が下回った。運動不足が結果に影響していると考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・運動に意識が向くように、今年度も新体力テストを全学年の取り組みとして実施していく。
- ・運動が得意な子も苦手な子も楽しめるように、ミニゲームなど、授業の中にしかけを入れて、体を動かす楽しさを味わう。
- ・単元の内容に応じて、自己決定の場を設定し、自らの運動能力に合った活動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・運動委員会を中心に全校参加の運動を計画、実行していく。他学年と楽しんで体を動かしていく。
- ・週一回の学級レクを推進し、友達と共に体を動かすことや外遊びの楽しさを味わう。
- ・「握力」に重点をおいた取り組みを、継続的に行う。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

- ・男女ともに「握力」の項目で、県平均値を目指す。
- ・体育の授業を除いて体を動かす遊びや運動、スポーツを週に1～2回くらいする児童の割合を70%以上にする。